

# 兵庫土建共済支給申請書

(全建総連資格取得報奨金制度)

承認欄	委員長	書記長	責任者	本部担当	支部長

共 済 番 号			-				
---------	--	--	---	--	--	--	--

私は、次の資格を新規に取得したので「資格取得報奨金制度」の申請をします。

新規取得資格名	区分 1・2・3	
取得年月日	年 月 日(受験日： 年 月)	

※裏面の対象資格一覧表から選択し、区分番号と資格名を記載してください。

## ◆支給対象者情報

申請年月日	年 月 日
フリガナ	生年月日 年 月 日
氏 名	経 験 年 数 年
住 所	〒
電 話 番 号	
性 別	男 ・ 女 職 種

## ◆振込先

ゆうちょ銀行以外の 金 融 機 関		支店名		預金種目	普通・総合	当座	貯蓄
				店舗コード	口座番号(右詰め)		
ゆうちょ銀行	記 号	1		0	番 号		1
口座名義人 (カタカナ)							

## ◆添付書類

①資格取得を証明する書類のコピー(合格証書、合格通知書、資格証明書、修了書の写し)

②振込先のわかるもののコピー

=====

《支部記入欄》

支 部 名		担 当		加 入 日	
-------	--	-----	--	-------	--

《本部記入欄》

支給金額		支 給 日		担 当	
------	--	-------	--	-----	--

\*全建総連技能者育成基金制度は2018年4月1日より実施(実施日以降の受験が対象)。

\*支給対象組合員は受験時、支給時に兵庫土建(全建総連)の組合員であること。

\*申請期限は資格取得時から2年間。

## 対象資格一覧表

### 区分1：15,000 円

一級建築士、設備設計一級建築士、構造設計一級建築士、単一等級技能士、一級技能士、一級施工管理技士(技術検定試験)、第一種電気工事士、電気主任技術者(第一種、第二種)、電気通信主任技術者、給水装置工事主任技術者、登録基幹技能者(全職種)

### 区分2：11,000 円

#### ※2026 年 4 月分 (2026 年 3 月 9 日本部到着以降の申請分) から 10,000 円

二級建築士、木造建築士、二級技能士、二級施工管理技士(技術検定試験)、第二種電気工事士、電気主任技術者(第三種)、電気通信工事担任者、職業訓練指導員免許、測量士、建築設備士、消防設備士、建築仕上改修施工管理技術者、道路標識点検診断士、発破技士、火薬類取扱保安責任者、消防設備点検資格者、海上起重作業管理技士、基礎施工士、1 級エクステリアプランナー、ジェットグラウト技士、第一種冷媒フロン類取扱技術者、運動施設施工技士、排水設備工事責任技術者、配水管工技能者、金属屋根工事技士、認定ログビルダー、プレハブ建築マイスター、日本ウレタン断熱協会品質管理責任者、1 級建築測量技能者、一級圧入施工技士、解体工事施工技士、1 級計装士、2 級計装士、外壁仕上 1 級技能者、公害防止管理者一般粉じん、窯業系サイディング施工士、蟻害・腐朽検査士、総合防犯設備士、PV マスター施工技術者、グラスウール充填断熱施工技術マイスター

### 区分3：8,000 円／作業主任者

#### ※2026 年 4 月分 (2026 年 3 月 9 日本部到着以降の申請分) から 5,000 円

ガス溶接、コンクリート破砕器、ずい道等の覆工、ずい道等の掘削等、採石のための掘削、鋼橋架設等、コンクリート橋架設等、特定化学物質及び四アルキル鉛等、鉛、木材加工用機械、地山の掘削及び土止め支保工、型枠支保工の組立て等、足場の組立て等、建築物の鉄骨の組立て等、木造建築物の組立て等、コンクリート造の工作物の解体等、酸素欠乏・硫化水素危険、有機溶剤、石綿、金属アーク溶接等

技能検定 建設関係 32 職種(造園、さく井、建築板金、冷凍空気調和機器施工、石材施工、建築大工、枠組壁建築、かわらぶき、とび、左官、築炉、ブロック建築、エーエルシーパネル施工、タイル張り、配管、厨房設備施工、型枠施工、鉄筋施工、コンクリート圧送施工、防水施工、樹脂接着剤注入施工、内装仕上げ施工、熱絶縁施工、カーテンウォール施工、サッシ施工、自動ドア施工、バルコニー施工、ガラス施工、ウェルポイント施工、塗装、路面標示施工、広告美術仕上げ)、金属加工関係で 1 職種(鉄工)、電気・精密機械器具関係で 1 職種(電気製図)、木材・木製品・紙加工品関係で 4 職種(家具製作、建具製作、畳製作、表装)、その他で 5 職種(ビル設備管理、情報配線施工、ガラス用フィルム施工 [建築フィルム作業]、ビルクリーニング、ハウスクリーニング)

職業訓練指導員免許 36 科(建築科、とび科、建設科、建築板金科、畳科、表具科、左官・タイル科、配管科、木工科、塗装科、塑性加工科、造園科、森林環境保全科、構造物鉄工科、電気科、電気工事科、建設機械運転科、ブロック建築科、石材科、屋根科、築炉科、さく井科、枠組壁建築科、プレハブ建築科、スレート科、防水科、インテリア科、床仕上げ科、熱絶縁科、サッシ・ガラス施工科、広告美術科、建築物衛生管理科、建築物設備管理科、冷凍空調機器科、土木科、住宅設備機器科)